

# 転倒災害の再発防止のための自主点検等報告書

平成 年 月 日

労働基準監督署長 殿

事業場名

業種

所在地

代表者氏名

印

平成 年 月 日発生した被災労働者[氏名: ]に係る  
労働災害について、下記のとおり自主点検を実施しましたので報告します。

労働者死傷病報告提出年月日 平成 年 月 日

## 1 被災事業場の安全衛生管理体制について教えてください

- (1)以下の安全衛生担当者のうち選任しているもの全てに☑をつけてください。  
安全管理者 衛生管理者 安全(衛生)推進者
- (2)以下のうち実施しているものに☑をつけてください。  
安全(衛生)委員会 その他(関係労働者の意見を聴くための機会を設けている)

## 2 転倒災害が発生した原因として考えられるもの全てに☑をつけてください。☑をつけた項目については、改善措置を実施してください。

	原因	
1	通路、階段、出口に物を放置したまま、身の回りの「整理」・「整頓」を行っていなかった。	
2	床面等の水たまり、氷、油、粉類などを放置したまま、「清掃」せず「清潔」にしていなかった。	
3	安全に移動できるように十分な明るさ(照度)が確保されていなかった。	
4	段ボール箱等の荷物を運んでいたため、足元の視界が確保されていなかった。	
5	転倒を予防するための教育や「KY活動」を行っていなかった。	
6	天候や作業現場に合った作業靴(例:耐滑性作業靴、冬用靴)を履いていなかった。	
7	サイズの合わない靴を履いていた。または、しっかり靴を履いていなかった。	
8	ヒヤリハット情報を活用して転倒しやすい場所の危険マップを作成していなかった。または、作成していたが周知していなかった。	
9	段差により躓きやすい場所や凍結等により滑りやすい場所などに注意を促すステッカー、ポール等の目印を設けず、「危険の見える化」に取り組んでいなかった。	
10	ストレッチ体操や転倒予防のための運動を取り入れていなかった。	

## 3 上記2の原因の項目の他に今回の転倒災害の原因として考えられるもの及び今回の転倒災害を契機として新たに取り組むこととした対策を記入してください。

--

記載しきれない場合、余白又は別紙に記載し、添付してください。

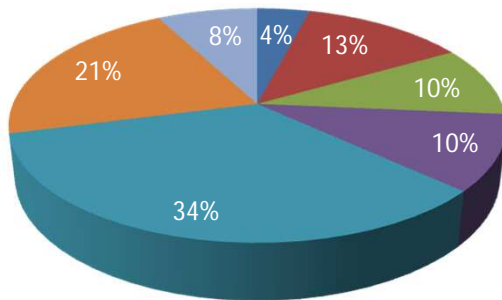
各労働基準監督署ファックス番号

金沢(076)291-6244 小松(0761)22-4230 七尾(0767)52-3295 穴水(0768)52-1141

## 転倒災害防止を推進しましょう。

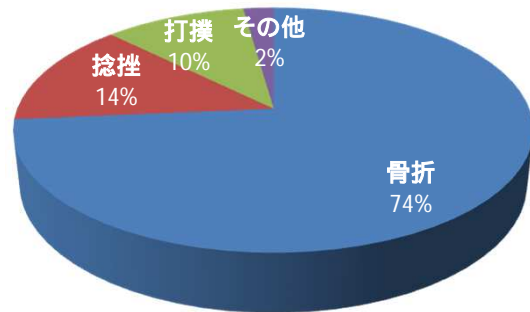
転倒災害は重篤化しやすい傾向にあります。

### 転倒災害の休業見込み



- 4日から1週間未満
- 1週間以上2週間未満
- 2週間以上3週間未満
- 3週間以上1月未満
- 1月以上2月未満
- 2月以上3月未満
- 3月以上

### 転倒災害の負傷内容



平成26年に発生した休業4日以上転倒災害より

石川県内の転倒災害による休業4日以上転倒災害は、全体の約1/4を占め、中でも多くの方は骨折し休業見込み日数2ヶ月以上の方は約3割にもものぼり療養に多くの日数を要しています。

## 転倒災害を防止しましょう。

転倒等災害防止は、転倒するリスクを無くすることが重要です。このため、安全活動として「4S活動」「KY活動」「見える化」といった危険の対処と情報共有を活性化し、安全活動の推進には旗振り役である「安全管理者・安全(衛生)推進者」の配置が不可欠です。

厚生労働省ホームページ「STOP！転倒災害プロジェクト」のサイトをご活用ください。

#### 4S活動

**災害の原因を取り除く**

4Sとは、  
**整理・整頓・清掃・清潔**のこと。

日常的活動でこれらを行うのが4S活動です。4S活動は、労働災害の防止だけでなく、作業のしやすさ、作業の効率化も期待できます。

かたづけ！

床ふき！

分別！

お掃除！

#### KY活動

**潜んでる危険を見つける**

KYとは、  
**危険(K)・予知(Y)**のこと。

KY活動では、業務を開始する前に、職場にどんな危険が潜んでいるかを話し合い、「これは危ない」というポイントを「**指さし呼称**」で確認します。

うっかり、勘違いや思い込みといった、災害を招く行動を事前に防ぎます。

重いもの、作業姿勢、ヨシ！

#### 「見える化」

**危険を全員に周知する**

「見える化」とは、  
**危険を可視化して共有**すること。

KY活動で発見した危険のポイントを、「**ステッカー**」等を張り付けることで注意喚起します。

転倒・墜落転落などのおそれがある箇所で、慎重に行動することができます。

**転倒危険！**

[コメント]  
両手で荷物を  
持つての移動は  
転倒危険！

**墜落・転落危険！**

[コメント]  
脚立に乗っての荷  
の取り降ろしは、補  
助者と一緒に！